

12月 (定例)・臨時 教育委員会会議録

日 時	平成29年12月21日(木) 午前10時から
場 所	山梨市役所 3階 応接室
出席委員名	市川今朝則・林正文・三森智文・幡野勝彦・廣瀬孝子
出 席 事務局員名	角田弘樹、望月好也、高原歳徳、倉田憲一
委員会書記	小林徹

議題及び議事の概要

○議事

(1) 冬季休業中の生徒指導について

教育長) 配布資料に基づき説明。冬休みの間は、正月行事を通し地域との関わりや、家族と過ごす時間が非常に多くなる事を踏まえ、子供達には家族内の交流、地域との交流に積極的に関わるようお願いした。また、正月等は子供達が色々な形で外部との関わりが多くなる時なので注意するように伝えた。

(2) 12月議会の報告について

教育長) 資料に基づき説明。

委 員) プール改修の件について、この数年は使えないプールがある学校はあるか。

学校教育課長) 笛川中学校はB&Gを使用している。それ以外の学校は使えてはいる。

委 員) 入学準備金について、小学校に入学する259名と、中学校入学についても全員ということか。

教育長) 小学校入学準備金については、案内を通知した件数。その中で希望する世帯からの申請を基に所得等の審査を経て該当する世帯を認定するので、認定世帯は数十世帯と想定される。中学生については、小学校6年生の既に認定されている世帯で前倒し支給を実施している。

委員) 給食費の無料化は難しいということか

教育長) 国・県による動き(負担)があればとのことであったが、そのような動きはないようである。経済的に大変な家庭については、準要保護の補助金により、実費分の給食費が支払われている。

委員) 給食費の未納について

学校教育課長) 要保護世帯については、学校給食費もまとめて個人の口座に支払われるため、本来の目的に沿った支払いをしてもらえるよう福祉課とも協議しており、改善していきたい。

(3) 平成30年度主要事業について

学校教育課長) 資料に基づき説明。

委員) 給食センターによる給食調理業務委託について。どのような業者となるか。

学校教育課長) 現在の2社は日本国民食と東洋食品。今後、給食センターによる委託にあたっては、過去の食中毒等の有無や学校給食の実績等をもとにプレゼンテーション方式にて行う。安ければ何でもよいという訳ではなく内容が伴わないといけない。安全性、

丁寧さ、おいしさ、価格、内容、実績等、現在もそのような基準で選定しているが、給食センターにおける委託についても同様に総合的に評価して決定していきたい。広州市・笛吹市については、調理員を直接雇用している。献立については、安全性同様大切なことであるので、これについては県と市の栄養士が責任をもって決めている。

委員) 学校の冬場の空調設備の使用について。エアコンではなくストーブやファンヒーターも使っているとのことだが、制限等をしているのか。

学校教育課長) エアコンの使用については基準を作成しており、冬場は基本的にはストーブ・ファンヒーターを使用してもらい、エアコンは補助的に使用してもらうこととしている。臭いや設置スペース、部屋の中での温度差等課題があることは認識しているので、ランニングコストの検証をするなかで今後検討していきたい。

委員) 予算的な話であれば、検証のうえコストの差がそれほど変わらないのであれば、財政部局に強く働きかけてよいのではないか。

委員) 特殊建築物の点検業務とは

学校教育課長) 校舎について3年に1度法定点検が義務付けられている。

委員) 学校教育課で提出した事業で採択にならなかった事業はあるか

学校教育課長) 例を挙げると、小学校の体育館のヒビ修繕(避難所としての補助金にて対応するため)、中学校の防犯カメラ設置、中学校のテニスコート設置、長寿命化計画策定事業等が見送られた。

生涯学習課長) 資料に基づき説明。

委員) トレーニングルームについてどのような設備となるのか

生涯学習課長) 東京オリンピックの対応としては、ウエイトリフティングということで、スペース的にそのようなエリアを設けるということとなる。オリンピック後はウエイトリフティングのみにかかわらず様々な種目に対応できるような器具等を設置したい。

(4) 平成30年度当初予算市長査定について

学校教育課長) 1月16日(火)午後1時半から査定室にて行うので委員の皆様のお出向をお願いしたい。

(5) 生活・いじめアンケート結果について

事務局) 資料に基づき説明。

委員) 質問については、資料を詳しく読み込みたいので、質問等あれば次回の教育委員会の際、もしくは随時事務局へ問い合わせる形をお願いしたい。

(6) 社会教育委員との意見交換会について

生涯学習課長) 社会教育委員とテーマ等決めている段階。2月頃に行いたいと考えているが、日程、内容について今後調整させていただきたい。

(7) 文化財の指定について

生涯学習課長) 乙女高原にある谷地坊主が自然景観となっており、面積や数においても

類を見ない規模である。山梨市の文化財として指定をしたいと考えている。文化財審議会では全会一致にて採決されており、教育委員会にてご審議いただきたい。
委員一同) 指定について同意。

(8) その他

委員) 成人式の会場について。昨年市民会館が耐震工事にて使用できず、花かげホールにて実施された。いくつかの家庭から①市民会館では寒いロビーで写真撮影の順番を待たないといけませんが、花かげホールでは暖かいホールの席にて順番を待つことができた。また、他地区の写真撮影の様子も見ることで楽しくなった。②花かげホール入り口手前広場にてみんなが集まることできた。また、ホール入り口の階段で写真撮影すると良い写真が撮れた。以上の理由により今後も花かげホールにて成人式を実施して欲しいとの意見があったのでご検討いただきたい。成人式で花かげホールを使用することにより、多くの人に知ってもらい今後活用の幅がひろがるのではないかと。ホールの外観が良いので、いわゆる「インスタ映え」すると思うので SNS 等での発信も期待できる。
生涯学習課長) 花かげホールで実施した時の課題として 人数割合の多い旧山梨市地域からの人の移動の問題、雪への対応、受付場所の狭さの問題がある。市民会館でもホールで写真撮影は可能ではあるが、トラブル回避のために違う会場にて行っている。なお、写真撮影自体も、甲州市・笛吹市は実施しておらず、県内でも半分以上の市町村は行っていないとのことで、今後検討課題としたい。

委員) 成人式の内容について。中学校の恩師は招待しているようだが、小学校の恩師も招待できないか。写真撮影の際、恩師と市長・教育長の席次について。

生涯学習課長) 写真撮影については、基本的には新成人が中心となる式ということで(今までの経過も含め) 席次を決めたと聞いている。小学校の恩師出席については、今後の検討課題としたい。

次回 1月16日(火) 10時から

議決事項

「乙女高原の谷地坊主」の文化財の指定について議決

その他、会議において必要と認めた事項